



ものづくりにチャレンジ！ みんなで創ろう『運ぶ』の未来プロジェクト



Fujisawa City Office
藤沢市

地球の「運ぶ」を創造する

ISUZU

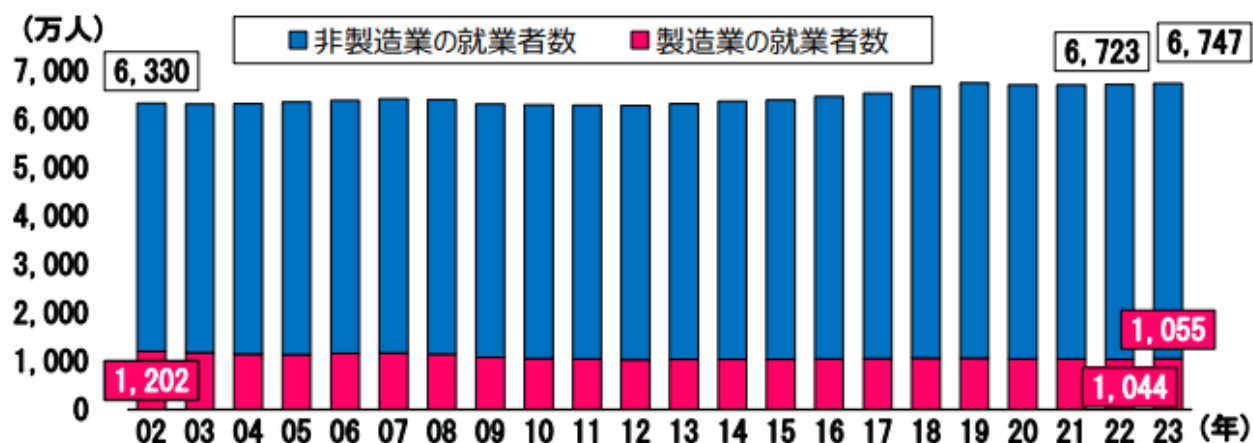
2025年（令和7年）4月25日

ものづくり人材の現状

- ・ 製造業の就業者数は、2022年は1,044万人、2023年は1,055万人と増加。
- ・ 2002年からみると、若年就業者（34歳以下）数は減少傾向

出展：2024年版 ものづくり白書（厚生労働省）

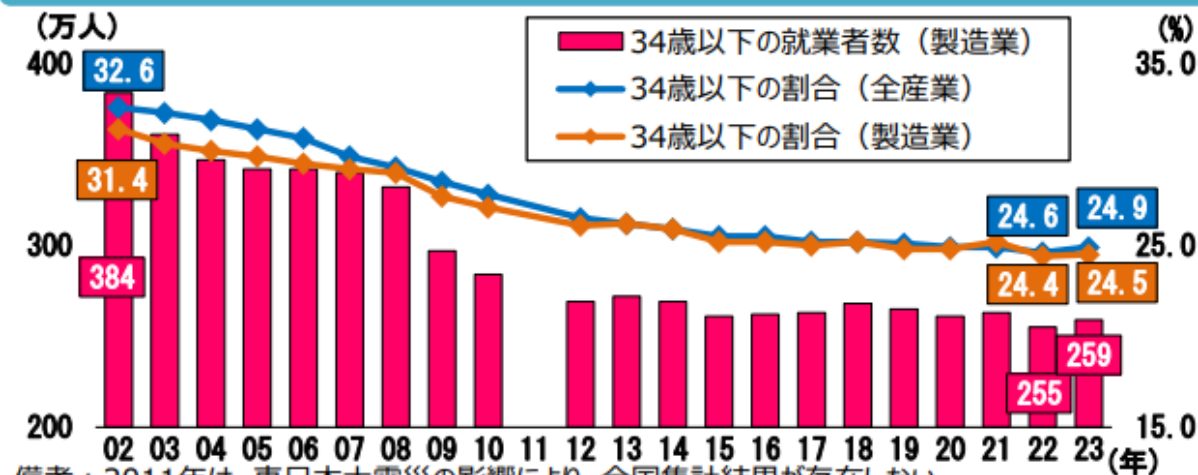
図1 就業者数の推移



備考：2011年は、東日本大震災の影響により、補完推計値を用いた。

分類不能の産業は非製造業に含む。 資料：総務省「労働力調査」（2024年3月）

図3 若年就業者（34歳以下）数の推移



備考：2011年は、東日本大震災の影響により、全国集計結果が存在しない。

資料：総務省「労働力調査」（2024年3月）

いすゞ自動車のこれまでの取り組み

いすゞ自動車はこれまで地域（いすゞ事業所所在地）の皆様へ、いすゞ自動車の取り組みを体験し、知ってもらう活動を実施してきました。

- ものづくり体験ワークショップ

【目的】「ものづくり」の楽しさ・大切さを体験

【イベント内容】デザイン教室・プラ成形教室

- その他体験イベント

【目的】いすゞの企業及び取り組みへの認知度向上

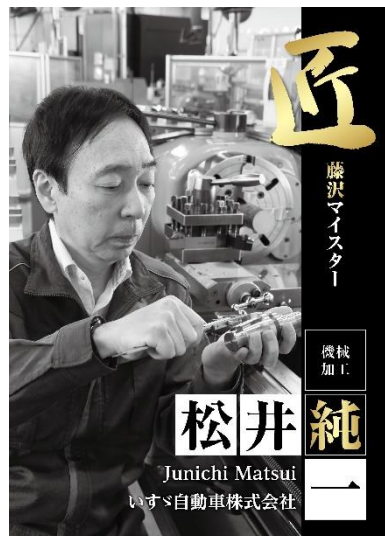
【イベント内容】南極講話会・木育・交通安全



連携に至る経過

いすゞ自動車から
「藤沢マイスター」2名を輩出

令和6年8月、いすゞ自動車藤沢工場において
藤沢マイスターイベントを藤沢市と共同で実施



マイスターイベントをきっかけに意見交換を行い、
市制85周年を迎える今年度から、**本プロジェクト始動**へ

ISUZU

ものづくりにチャレンジ！ みんなで創ろう『運ぶ』の未来プロジェクト

令和7年度は夏休み期間中にイベントを開催（全4回予定）

対象 小学生（4年生以上）の親子

自己負担 なし

募集 6月上旬から順次

① 藤沢マイスター講話 生産ミニライン体験

実施：7月下旬頃 定員：10組20名



② 鋳物教室

実施：8月上旬頃 定員：15組30名



③ クレイモデル教室

実施：8月上旬頃 定員：15組30名



④ 板金教室

実施：8月下旬頃 定員：15組30名

+ 藤沢工場見学

実施イベント：②③④



+ いすゞプラザ見学

実施イベント：全4回



ワークショップ概要 板金教室

プログラム

いすゞ自動車 会社概要
板金について説明

- ①小皿製作
- ②ネームプレート製作



作業工程



板金実演
(技能五輪メダリスト)



小皿製作



ネームプレート製作



ネームプレート染色

施設概要

いすゞ自動車藤沢工場

1962年に操業開始。敷地面積約101万平米、従業員数約8,000名のマザー工場です。小型 中型 大型のトラック生産のほか、研究施設も併設しています。

連絡先0466-44-1111

いすゞプラザ

いすゞ自動車創立80周年記念事業の一環として2017年4月に開所。いすゞのくるまづくりやいすゞの歴史などを紹介しています。

連絡先0466-41-5811

ものづくりサービストレーニングセンター（MSTC）

いすゞ自動車の教育・研修の拠点施設として2015年に開所。ものづくりの技能を向上するための設備を導入し、社員の研修を行います。また、施設内に高校卒業後の社員が1年間実習するための「いすゞ自動車高等工業学校」があります。

連絡先0466-45-6975

ISUZU





パートナーシップを強化しながら、ものづくりの未来を担う
子どもたちへ向けた取り組みを発展させていきます。